



【ほっこり川柳 入選作品発表!!】

ほっこりした温かい気持ちが地域に広がるよう、日常生活の困り事とボランティア活動をお題に川柳を募集し、支え合いが身近なことと感じるきっかけになれば、という思いを込めて募集を行いました。皆さまからの応募数：280名、427句の応募が寄せられました。たくさんのご応募、ありがとうございました。

入選作品として選出させていただきましたので、ご紹介いたします。

お題1：【ボランティア活動を通して】

佳作

佳作

一人暮らし 手を貸す勇氣 笑顔から

(ゆめこ)

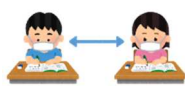


佳作

佳作

ディスタンス 心と心は 近付けて

(てるちゃん先生)



佳作

佳作

あいさつで 隣近所が 円くなる

(桂の子)

優秀賞



学童の 朝の見守り ハイタッチ

(匿名)



最優秀賞



困り事 一言かける この勇氣

(俊坊)



お題2:【日常生活での困り事】



最優秀賞



くわしくはホームページに
古い惑う

(匿名)

優秀賞



見守りで
同級生に
トシいくつ?

(ケンヨウ)



佳作



肩凝って
湿布貼るとき
誰か来て

(一葉)



佳作



祖母のLINE
返信いつも
ボイスです



(アリエル)

佳作



凍る道
牛歩のごとく
病院へ

(佐々木清萌)



たくさんのご応募、ありがとうございました。

※入賞作品の方には後ほど、個別にてご連絡させていただきます。



～生活支援コーディネーターより～

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により外出や交流の機会が減少し、生活や健康状態に大きな影響を受けた状況の年でありました。こうした中で、生活支援コーディネーターは、コロナ禍において感染予防に配慮しながら、ボランティアさんの御協力のもと、

出来る範囲での活動を行いました。新年度も、「こまった時はお互いさま」を合言葉に、笑顔の輪が少しずつ、増えるような活動を行いますので、皆さまの御理解・御協力能力程、宜しくお願い致します。

